

令和6（2024）年度 指定管理者制度導入施設 管理運営評価結果書

施設名称	仙台大学サッカーフィールド郡山（西部サッカー場）	施設区分	事業実施型
施設所在地	郡山市大槻町字横山26番地	指定管理者	学校法人国際総合学園
指定期間	令和6(2024)年4月1日～令和11(2029)年3月31日	施設所管部課	文化スポーツ観光部 スポーツ振興課

評価項目	評価基準	配点 (標準点)	【一次評価(指定管理者による自己評価)】		【二次評価(市による評価)】	
			点数	「標準点」以外の評価とした理由	点数	一次評価と異なる理由

I 市民の平等な利用の確保						
1	平等利用	市民の利用にあたり、公平であるか。（例：使用許可、使用料等の減免、利用の制限 等）	2(1)	2	条例に基づき施設を運営し、公共予約システムを活用した。天然芝の利用制限や管理があり、また年間調整段階で9割以上の予約が入るため、新規予約の受入はできなかった。	2
2	危機管理、事故・災害・感染症等への対策・対応	事故・災害発生時又は危険予測時の対策・対応が行われているか。（例：マニュアル整備、訓練等）	2(1)	2	地震・強風等へ迅速に対応した。緊急連絡網及び危機管理マニュアルを整備し緊急時の対応に備えている。消防訓練も計画通り実施した。	2
小計			4	4		4

II 施設の効用の最大限の発揮						
3	管理運営方針	市が示している管理運営方針及び仕様書に合致した、施設の管理運営がなされているか。	4(3)	4	郡山市の管理運営方針及び仕様書に従い、施設の管理運営を行った。	4
4	事業実施状況	計画どおり事業が実施されているか。サービス向上の取り組みがなされているか。	10(5)	7	自主事業を計画通り実施した。事業の応募をGoogleフォームにて受け付け、申込者の利便性を図った。	7
5	広報・PRの実施	利用促進のための取組みを実施しているか。（例：事業の開催案内、ホームページの管理 等）	4(3)	4	定期的なHP更新やSNS（LINE・Facebook・Instagram）発信を通じて、施設紹介や事業PRを実施した。	4
6	接客態度	言葉づかい、態度、電話対応、名札、服装等は適切か。	4(3)	4	接客態度・言葉遣い・身だしなみを職員同士で確認し合い、名札着用も徹底した。	4
7	苦情・要望の把握・対応	利用者からの意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。（記録簿整備を含む。）特に重要な事案については、遅滞なく市へ報告しているか。	4(3)	4	利用者の声に耳を傾け迅速に対応するとともに、重要事項等は市へ適切に報告した。	4
8	市、関係機関、類似施設、地元等との連携	市、他の指定管理者、関係機関、類似施設、周辺施設、地元等との連携を図っているか。（例：施設間の回遊・相互利用、地元とのタイアップ、積極性 等）	4(3)	4	熱海フットボールセンターを訪問し、施設運営についての意見交換を行った。福島空港公園多目的広場の視察を実施。	4
9	利用者ニーズの把握・反映のための取組状況	利用者アンケートを適切に実施し、改善すべき事項やニーズへの対応を図っているか。	3(2)	2		2
小計			33	29		29

108.10点（満点：120点）

Ⅲ 管理経費の縮減							
10	帳簿管理・経理	帳簿等は適正に管理されているか。契約にあたり、適正な経費算定（積算）が行われたか。業務委託や修繕について適正な監督、検収が行われたか。	5(3)	4	法人内部に監査機能があり、内部監査が行われている。帳簿管理・会計処理を適切に行った。	5	指定管理者本社内部に監査機能があり、帳簿管理も適切に行われている。
11	収入確保・支出の適正化等、予算の執行状況	収入確保の取組みを推進しているか。指定管理料を含め、支出が適正に行われたか。	5(3)	3		3	
小計			10	7		8	
Ⅳ 管理を安定して行う人的、物的能力その他経営上の基盤							
12	人員・研修体制	人員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。必要な資格、経験等を有する人員が確保されているか。職員に対し研修を実施しているか。	5(3)	4	必要な資格と経験を有する人員を配置した。職員に対する研修も行った。	4	
13	収支状況	収支予算書どおりの収支状況となっているか。	5(3)	4	利用者に不利益を与えぬよう、節電や消耗品節減に努めた。	4	
14	連絡調整	協定書等に従い、市への各種届出、報告、提出、協議、相談等を適切に行っているか。市や地域、関係機関との連携調整を適切に行っているか。	5(3)	5	基本協定に従い各報告等は期日に従い提出した。また、担当課からの依頼にも迅速に対応した。	5	
小計			15	13		13	
Ⅴ 適切な施設の維持管理							
15	施設・設備の保守管理	法定点検が確実に行われているか。施設・設備が適切に利用できるような状態が保持されているか。（修繕を含む。）	10(5)	7	法定点検を漏れなく実施した。定期点検も綿密に実施し、事前に不備箇所を把握し計画的に修理した。	7	
16	安全の確保	建物・設備等が安全に利用できるような状態が保持されているか。	4(3)	4	日常・定期点検を通じて安全を確保し、災害時も状況確認のうえ貸出を行い利用者の安全確保に努めた。	4	
17	清掃・衛生・美観維持	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。市の指定管理施設にふさわしくないチラシやパンフレットの陳列、ポスター掲示等はないか。	4(3)	3	清掃、美化、景観の維持に努め、利用者にとって快適な施設であることを心掛けた。	3	
18	管理上必要な物品の管理	管理上必要な物品が適切に管理されているか。	1(1)	1		1	
19	持ち込み物品等の管理	持ち込み物品等が適切に管理されているか。（例：持ち込み物品等管理簿、表示 等）	1(1)	1		1	
20	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告、手続き等を行っているか。	2(2)	2		2	
21	個人情報保護	個人情報保護に関する規定が整備されているか。個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じているか。	2(2)	2		2	
小計			24	20		20	

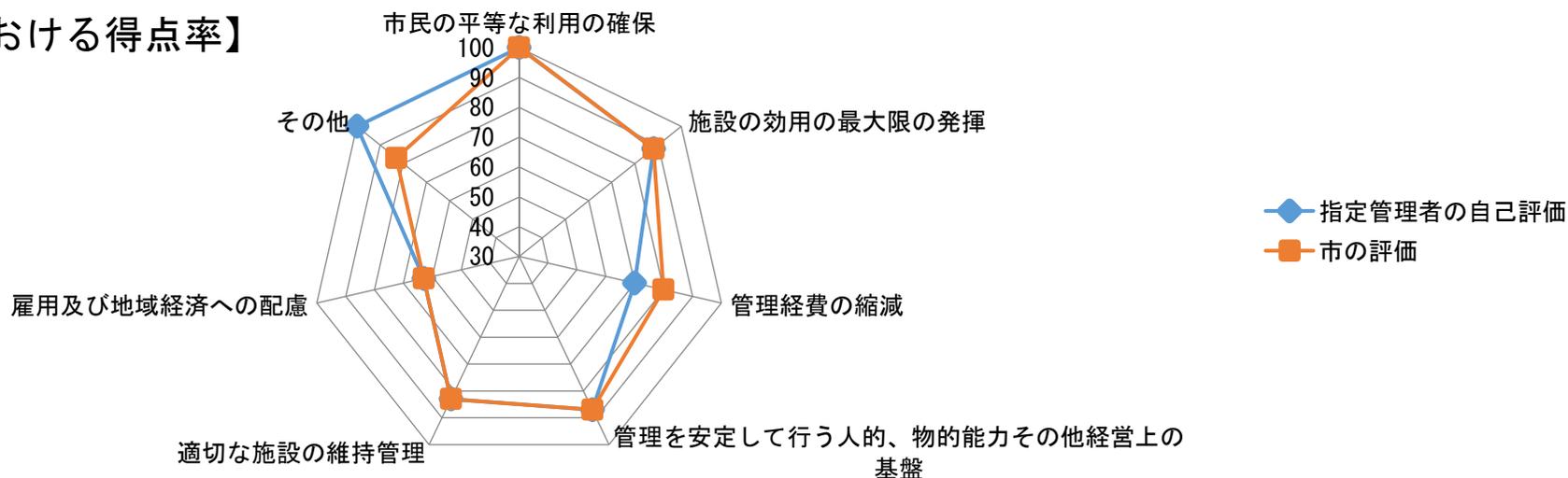
VI 雇用及び地域経済への配慮						
22	雇用・労働条件への配慮	労働基準法等の労働関係法令、郡山市公契約条例等の順守がなされているか。労働条件への配慮は十分か。	3(2)	2		2
23	地域経済への配慮 (地元採用・地元発注)	計画通りに市内からの職員採用を行っているか。再委託は計画通り適正に行われているか。市内事業者への再委託を行っているか。	3(2)	2		2
24	地域経済への配慮 (経済波及効果の広範性)	広範な経済波及効果が見込まれる取組みを実施したか	2(1)	1		1
小計			8	5		5
VII その他						
25	活動指標（アウトプット）の達成状況	設定した指標の目標値値（開場日数 メイン・サブ各60日、ウェブサイト及びSNS等による情報発信 4回/月（3施設計））を達成しているか。	2(1)	2	目標4回/月に対し実績6回/月、48回/年に対し実績72回/年、LINEでの発信を含めると84回/年 (LINE・Facebook・Instagram総計)	1 気候不適合の影響もあったものの、メイン53日・サブ50日の開場
26	成果指標（アウトカム）の達成状況	設定した指標の目標値（施設利用者数15,860人）を達成しているか。	2(1)	2	目標値15,860人に対し実績19,825人 達成率125.0%	2
27	指定管理業務への姿勢	積極的な管理運営、市に協力的であるか 地域や民間事業者と円滑な関係を構築しているか	2(1)	2	市の方針にも協力的に対応した。地域団体や民間事業者とも連携を図り、良好な関係を築いている。	2
小計			6	6		5
合計点			100	84		84

実績						
	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度	合計
指定管理料 (千円)	25,463					25,463
利用料金収入 (千円)	805					805
利用者数 (人)	19,825					19,825
二次評価 (市の評価)	A					
備考						

サービス向上対策

- ・ 備品・消耗品を定期的に点検し、常に良好な状態で提供することで利用者の安全確保と快適な利用環境の維持に努めた。
- ・ 貸館時には雷対策として選手控室を無料開放し、利用者の安全確保と安心感の向上に努めた。
- ・ 利用者の負担軽減とスムーズな試合運営のため、メインコート・サブコートのライン引きにおいて、ペイント液の作成、ラインカーの使用方法、ラインの引き方から後片付けまで職員が補助し作業効率と仕上がり品質の向上を図った。

【各評価区分における得点率】



【一次評価（指定管理者による自己評価）】

評価	点数	評価内容
A	84	<p>【総合評価（評価できる点等）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天然芝のメンテナンスは、有資格者と委託業者が連携して実施し、良好な状態の維持に努めた。 ・日常・定期点検を通じて安全を確保し、災害時は状況を確認した上で貸出を行うなど、利用者の安全確保に努めた。 ・利用者目線に立ち、雷対策や熱中症対策、備品利用の支援などを実施し、利用者の負担軽減と円滑な試合運営に努めた。
		<p>【今後に向けて改善が必要な点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋内外とも老朽化が進んでおり、観客席のシーリングなどが経年劣化に起因する雨漏り対策やメインコートの芝（生育適温最大25℃の芝種）更新の必要がある。
		<p>【改善のための行動計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雨漏り対策として観客席のグレーチング清掃を定期的実施し、バケツ設置などの対応を行った。夏季のメインコート芝管理については、有資格者と委託業者が情報共有を図り、病害虫の早期発見や散水頻度の増加などの対策を実施し、今後も継続する。いずれも根本的な解決には至らないため、修繕・更新が必要である。ただし費用が高額なため、指定管理側での負担は困難であり、今後も市へ密に状況を報告・相談しながら協力して運営していく必要がある。

【二次評価（市による評価）】

評価	点数	評価内容
A	84	<p>【総合評価（評価できる点等）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芝の劣化と気候不適合により夏場の利用が減少したものの、成果指標（利用者数 15,860人）に対して、利用者数が19,825人であり、大きな成果を挙げている。 ・昇降機が故障となっても、車いす利用者が1階に観覧スペースを設置するなど、可能な限りの対応に取り組んでいる。
		<p>【今後に向けて改善が必要な点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メインコートにおける天然芝の管理
		<p>【改善に向けて指定管理者に取り組んでほしい点及び市が取組む事項】</p> <p>サッカー場メインコートにおいて、センターサークルを中心に大規模な雑草群が発生するなど、気象条件や雑草の種の潜伏期間の関係で管理が難しいところであったが、芝管理委託業者と協力しながら引き続き雑草の繁殖抑制や除去などの対策に取り組んでほしい。</p>